

山で学ぶ

Encourage Inc.



世界基準のリーダーシッププログラム

九州リーダーズキャンプ2018

2泊3日  
九重連山

5月16日(水)~18日(金)  
10月17日(水)~19日(金)



世界的な野外教育団体 WEA\*の理論に基づいた、  
極めて実践的なリーダーシッププログラムです。

\* Wilderness  
Education  
Association

- 国内の野外教育第一人者 backcountry classroom Inc. 岡村泰斗 氏が指導
- 一部上場企業から老舗企業、ベンチャー企業まで実績と定評のある研修です

<対象>

経営層から若手まで、リーダーシップ、  
マネジメントスキルの向上を目指す方へ

- ◎企業経営者(CEO)・役員クラス・経営幹部
- ◎部下やチームを持つ中間管理職・リーダー層
- ◎次世代のリーダーを目指す意欲的な若手社員

※歩行に支障のない方であれば  
男女問わずどなたでもご参加可能です  
(19歳~53歳までの受講実績があります)

●日程

- 2018年は、以下の2回開催(いずれも山中2泊3日)
- (1) 5月16日(水) 9:00 ~ 18日(金) 16:00
- (2) 10月17日(水) 9:00 ~ 19日(金) 16:00

●集合・解散場所

ほっけいん花山酔(大分県玖珠郡九重町田野260-1)  
※現地集合・解散のため、移動手段は各自確保ください

●参加費

1人12万円(税別) ※道具のレンタル費別

<こんな方に>

- ◎日常から離れて、実践的かつ理論的なリーダーシップを学びたい
- ◎他社の優秀な人材に刺激を受けながら、マネジメントスキルを磨きたい
- ◎予定調和ではない高次元の課題に挑戦し、自身の能力を高めたい
- ◎客観的な情報を元にした判断力や、意思決定のスピードを養いたい
- ◎机上の研修に物足りなさを感じる。社員や自らの能力を高めたい
- ◎自然の中で、自らの強みや克服すべき課題を見つめなおしたい

<お申込み・お問い合わせ>

エンカレッジ株式会社 森本

TEL:090-2213-7732

[morimoto@encourage-inc.jp](mailto:morimoto@encourage-inc.jp)

## ■メインインストラクタープロフィール



### 岡村泰斗 Taito Okamura

backcountry classroom Inc. 代表取締役

他 インストラクター1~2名

2000年、筑波大学にて日本で初めての野外教育に関する博士号を取得。その後、奈良教育大学助教授・筑波大学講師として、約10年間野外教育の教鞭をとる。在任中に、日本野外教育学会・日本キャンプ協会の理事・専門委員として、日本における野外教育の発展に貢献。2011年には、野外教育の力で明日の日本を担うリーダーを育てることをねらいとしてbackcountry classroom Inc.を立ち上げ、大手企業やプロスポーツチームに対する野外活動を用いた研修・リーダーシップトレーニングを開始し、各業界で全国的に注目されている。近年では、このような職域をカバーする資格制度を国内につくるために、Wilderness Education Associationという北米を中心とする国際ライセンスの国内ブランチの立ち上げに取り組んでおり、当該団体の最高位の資格であるCertification Examinerを取得。

## ■プログラム(例)

チームで登山をしながら、課題へのチャレンジを通じてリーダーシップを磨きます。

### ---1日目---

09:00 花山酔各自集合  
全体ガイダンス  
装備・食料パッキング  
12:00 遠征開始  
15:00 坊ガツル着  
テント設営・環境整備  
18:00 夕食  
19:00 振り返り

### ---2日目---

朝食  
08:00 遠征開始  
ナビゲーション  
オフトレイル  
15:00 大船山着  
選択登山ガイダンス  
ヒバーク

### ---3日目---

早朝 遠征開始  
九重連邦縦走  
13:00 花山酔着  
装備返却  
入浴・休憩  
14:00 振り返り・現場接続  
16:00 花山酔解散

## ■参加者の声

● **経営に必要な先見性やチームビルディング等の本質**を学ぶことができました。また、山あり谷ありで、**達成感**もあれば、苦しい場面、**助け合い、支え合い**もあった。その全てが研修中の目標達成に必要なこと。まさしく**経営にも通ずる部分が多々あり、かつて経験したことがないほど満足のいく研修**だった。

● **異業種の方々、また複数メンバーでの参加は様々な価値観の違い**もあり学びは深かった。**自ら考え、発信し、チームとしての葛藤を乗り越えミッションをクリア**していく。野外という環境は素晴らしく、座学では学べない、**臨場感ある学び**を感じます。様々な葛藤があり、**気力、体力、知力、価値観のぶつかり合い**の中で見えてくる**自分の価値、課題に気づか**されます。

● **他者からの真剣なフィードバックと極限状況で自分を知れた。**リーダーシップ、KPIについて、**近年ないくらい真剣に考える事ができた。**また**終わってからも参加していない人間と久しぶりに熱くリーダーについて話**ができた。**チームで真剣に物事に打ち込める素晴らしい研修**だと思う。

● **自分がいかに便利な世界にいるのか**を感じた。美味しいご飯、心地のよい寝床、おいしい水のありがたさ。**今まで築き上げたものが全くない世界での体験。**リーダーではなく、**能力に限界があるメンバーの気持ち**を感じることができた。

● **目標の設定からの逆算による計画の大切さ**を実感した。

## ■持ち物

バックパック(60L)、レインコート(セパレート)、ヘッドランプ(含む替え電池)、スリーピングバック(3シーズン用)、スリーピングパッド、登山靴、運動靴(またサンダル)、水筒(1L程度で口が広いもの)×2、食器、カップ、カトラリー、運動ができる服装×3日分、防寒着、ビニール袋(60L)×3、タオル、生活用品、筆記用具

※道具はレンタル可能です <http://www.yamarent.com/>